

令和4年度「宮水学園」学習内容一覧表

〈年 間〉

文学		木曜日	会 場	時 間
			大学交流センター 大講義室	講義 14:00～15:30 交流会 15:30～16:00
年間テーマ		文学作品からみる「日本のパンデミック」～西洋のパンデミックと比べて～		
1	6/2	宮水学園ことはじめ ～仲間づくりから始めましょう～ (30分間、事務局職員によるオリエンテーションあり)	西宮スポーツセンター	スポーツ指導員 (スポーツはいたしません。仲間づくりの講座です。)
2	6/9	全体の説明 ～世界と日本の違い・日本昔話を 視座として～	大阪女学院大学 特任講師	槌賀 七代
3	7/7	『古事記』の伝える疾役流行 ～人民存亡の危機～	同志社大学 名誉教授	駒木 敏
4	7/14	『日本書紀』の伝える天変地異 ～怪異現象と社会不安～	同志社大学 名誉教授	駒木 敏
5	9/1	『今昔物語集』にみる災害	甲南女子大学文学部 非常勤講師	武部 智子
6	10/6	御霊会の起源 ～平安時代の感染症対策～	甲南女子大学文学部 非常勤講師	武部 智子
7	10/13	江戸時代のパンデミック(1) ～「八百屋お七」と人災・天災～	関西学院大学文学部 教授	森田 雅也
8	11/10	江戸時代のパンデミック(2) ～「鬼平犯科帳」と天明の大飢饉～	関西学院大学文学部 教授	森田 雅也
9	11/17	川柳における災害と疾病	元神戸新聞川柳壇選者	渡辺 美輪
10	12/1	川柳で詠むコロナ禍・病	元神戸新聞川柳壇選者	渡辺 美輪
11	1/12	J・サラマーゴ『白の闇』にみる パンデミック ～あるポルトガル人作家の「試み」～	大阪女学院大学 非常勤講師	新谷 美紀子
12	2/2	明治以降の日本の状況 ～志賀直哉著『流行感冒』 菊池寛著『マスク』を中心に～	大阪女学院大学 特任講師	槌賀 七代
13	2/9	「パンデミック」の意味 ～小松左京著『復活の日』を中心に～	大阪女学院大学 特任講師	槌賀 七代
14	3/2	コロナ禍、現在進行形の中での表現 ～金原ひとみ・鴻池留衣・綿矢りさ等 を中心に～	大阪女学院大学 特任講師	槌賀 七代

※ 教養講座の日程、学習内容は12～15頁参照

※ 新型コロナウイルス感染症の影響などにより、日程や学習内容等は変更することがあります。